

公民館だより

第15号 (平成22年7月15日)

こ な ん

第26回

<編集・発行>

大島公民館

Tel:84-0310 Fax:84-0174

E-mail:ooshima-ko@city.shunan.lg.jp

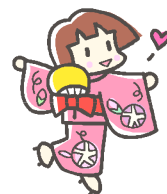
給島公民館

Tel:84-0312 Fax:84-0424

鼓南地区ふれあい夏祭り 開催!

日時：8月6日（金） 19：00～

場所：大島小学校グラウンド



<スケジュール>

- 19:00～ 開会式
- 19:10～ 福引き抽選会（4～6等）
- 19:20～ 鼓南メタルボーイズ・オン・ステージ
- 19:40～ カラオケ大会
- 20:45～ 市民ばやし総踊り
- 21:00～ 花火打ち上げ！
- 21:05～ 福引き抽選会（特賞～3等）
- 21:20～ 閉会式



😊 **さまざまな出店が
皆様のお越しをお待ちしております！** 😊



【お知らせ】

福引券は18:30～19:30に小学校正門前と東入口（講堂側）の2か所で配布予定です。
※1回目（4～6等）の抽選は、19：00までに来場された方のみ対象となります。

【！注意！】

駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。
また18：00から21：30までは、大島小学校前の旧道（大島神社前～教員住宅前の間）は全面通行止めとしますので、ご協力をお願いします。



給島・打上地区の方々については、送迎バスを配車します。

【迎え】「給島」バス停 18：30発
※各バス停に停車

【送り】「大島小前」バス停 21：40発
※各バス停に停車

鼓南探訪

～犬帰り～



大島地区には「犬帰り」という地名があります。珍しい名前だと言うことで、6月中旬の県内ニュースで取り上げられていました。

地名の由来については、昭和52年発行の『大島本浦郷土誌』(大島本浦郷土誌編集委員会編集)に2つの話が掲載されています。(先の県内ニュースでも紹介されました。)1つ目は「犬も登り得ない、渡りもしない程の険阻な山のがけをいう。」と言うもの、2つ目は「〔前略〕この夫婦には子供がなく、一匹の犬を子のように可愛がって居た。〔中略〕それから十日余りの後、夫婦は用事をすませて無事旅から帰って見ると、犬の姿が見えない。〔中略〕ところが翌朝突然犬が帰って来たのである。〔後略〕」と言うものです。

以前にも、他のテレビ番組で「珍しい名前のバス停」として紹介されたことがあったようです。地元に住んでいると馴染んでしまって違和感が無くなりますが、初めて聞くとやはり珍しいものに聞こえるのでしょうか。

ちなみに現在では、このバス停に犬が帰ってくる様子を見ることはありませんが、その代わりに、このバス停付近に立つと山と海に囲まれたきれいな景色が楽しめます。

鼓南地区発展協議会の発足について

6月26日、「鼓南地区発展協議会」が発足しました。この協議会は「子どもたちが定着できる環境整備」及び「人口増加の施策」などについて協議するためにつくられたもので、児童園・学校PTAや子ども会、自治会長、地元企業などによって組織されたものです。

その他のできごと

花づくり講習会!



▲7/2、大島公民館にて開催。

▶鼓南児童園から大島公民館に七夕かざりが贈られました。ありがとうございました。

七夕かざり!



～鼓南地区の人口～

男	583人(前月比:±0)
女	661人(前月比:△5)
合計	1,244人(前月比:△5)

(平成22年6月30日現在)

公民館図書ニュース

～大島公民館に新刊入荷!～

- 「天地明察」(沖方 丁)
- 「桐島、部活やめるってよ」(朝井 リョウ)
- 「坂の上の雲」(司馬 遼太郎) ※全8巻
- 「待ってくれ、洋子」(長門 裕之)
- 「日野原重明の
「こころ」と「からだ」の相談室
「病気をハネ返す姿勢、病気を呼びこむ姿勢」
「私が死について語るなら」
「基本の野菜 じょうずな育て方」
「奥田政行の食材スーパーハンドブック」

<絵本> 「すりすりももんちゃん」
「くろくんとふしぎなともだち」

<写真集> 「ネコに金星」
(岩合 光昭)



※どなたでも簡単に借りられます。お気軽に公民館にお立ち寄りください。

公民館文庫。この本に注目!

このたび大島公民館に入荷した「ネコに金星」は、全国のネコの写真集ですが、表紙はなんと杓島のネコ「タビ」です!何年か前に写真家・岩合光昭さんが撮影に来られたそうです。ちなみに、その岩合さんの写真展が7月末から美術博物館で開かれます。

☆地域の話・情報を大島公民館・杓島公民館までお寄せください。